

2学期ラストスパート！



寒い日が少しずつ増えてきました。いよいよ冬到来です。早いもので、2学期もあと12月を残すだけとなりました。今学期も、子供たちは目標や目当てをもって学習や活動に取り組み、確実に力を付けてきました。その努力を認め、次のステップにつないでいきたいと思えます。さて、12月はまとめの月です。心を落ち着かせて、2学期の学習のまとめや振り返りをしていきたいと思えます。

◇体験学習の大切さ

11月16日に、社会科の学習で、消防署の見学に行ってきました。通信指令室の様子を窓越しに見たり、消防車や救急車を間近で見ながら、どんな装備がされているのか、どんな道具が搭載されているのかなどを説明を聞いたりしました。また、放水体験もしました。放水時のホースは、水圧で石のように硬くなっていることや、ホースが予想以上に重いことを体験しました。

理科の「風のはたらき」の学習では、風の力で風車を回して物を持ち上げることができるのかを調べるために、理科室で送風機を使って実験をしました。風車が勢いよく回り始めると、それに合わせて物が持ち上がっていく様子に驚きの声が上がりました。また、「ゴムのはたらき」の学習では、ゴムの力で走る車を使って、車の走る距離をコントロールすることができるかを調べるために、体育館で実験を行いました。ゴムの伸びの長さや車の走る距離の関係を調べていけば、ある程度の予測ができ、コントロールすることができることを学びました。

算数科の重さの学習では、1kgがどのぐらいの重さなのか、重いと思っているランドセルは何kgなのかなど、はかりを使って実際に調べました。

写真や動画では伝わらないことを、自分自身で見て、聞いて、触って、調べて、体験する。子供たちを見ていると、その大切さを感じます。今後も様々な体験学習を取り入れていきたいと思えます。

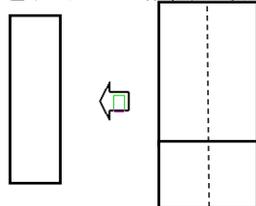


☆書き初めの練習について☆

今年の書初の文字は「正しい心」です。持ち物の確認をお願いします。

- だるま筆
- 墨池
- 下敷き
- 文鎮
- (長い物なら1本、短い物なら2本)
- 墨拭き雑巾
- (ふきん、古タオルでも可)
- ビニール袋 (練習した用紙を持ち帰るため)
- 手本 (学校より配布)
- ※ 必ず名前を書いておきましょう。
- ※ だるま筆は使った後、家で丁寧に洗って墨を取り、乾かしてください。
- ※ 墨拭き雑巾は、必ず持たせてください。

- 作品をのせる新聞紙
- (普通サイズで細長い物を4枚)



- ①新聞紙1枚半をつないで、糊付けする。
- ②縦半分に切る。
- ※ 毎回4枚使えるように補充してください。
- ※ 必ず名前を書いておきましょう。

- 作品を書くときに下に敷くレジャーシート
- (学校で購入してあります。)

- ※ 道具一式を菓子箱等にまとめておくと便利です。
- ※ 必ず名前を書いておきましょう。



